

10N048_胃_VYLOY+XELOX_3週毎

Zolbetuximab(Day1) + L-OHP(Day1) + Capecitabine (Day1 タ -Day15 朝) 3週毎

◆ _____月 _____日(Day1)から _____コース実施。(外来で実施 ・ 入院で実施)

Rp	商品名	用量[基準量]	投与方法	Day0	1	2	3	4	5	6	7
1	オランザピンOD錠5mg	1 錠	po / 朝食後		●	●	●	●	●	●	
					※糖尿病既往では使用不可						
2	デカドロン錠4mg	2 錠	po			●	●	●			
3	パロセトロン注バッグ0.75mg/50mL デカドロン注射液1.65mg アロカリス点滴静注235mg ポララミン注5mg	1 袋 6 A 1 瓶 1 A	div / 30min		●						
4	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
5	生食注 ビロイ点滴静注用	※ 1 _____mg [初回 800mg/m2] _____mg [2回目以降 600mg/m2]	div / ※2		○						
6	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
7	ブドウ糖注5%(250mL) オキサリプラチン点滴静注液	1 袋 _____mg[130mg/m2]	div / 2hr		○						
8	生食注(50mL)	1 瓶	div / フラッシュ		●						
9	カベシタビン錠	_____mg/回 [1000mg/m2/回] (1日 _____mg)	po								

● Day1 タ - Day 15 朝 まで
※添付文書の用法・用量のC法に準ずる。

・ 皮膚障害対策として、あらかじめ”手足症候群対応セット”をオーダーしてください

※1 ビロイ注は投与量によって輸液量を変更する

300～599mgは生食100mL : 600～1599mgは250mL : 1600mg以上は500mL

※2 投与速度 (1段階→2段階→3段階と、30分毎に1段階ずつ速度を上げる)

輸液が生食100mL(300-599mg) : 1段階 15mL/hr → 2段階 30mL/hr → 3段階 60mL/hr

輸液が生食250mL(600-1599mg) : 1段階 35mL/hr → 2段階 70mL/hr → 3段階 140mL/hr

輸液が生食500mL(1600mg以上) : 1段階 70mL/hr → 2段階 140mL/hr → 3段階 280mL/hr

(注)Grade2以上の嘔吐・悪心発現時は投与中断し、症状回復後 半分の速度 で再開。以降問題なければ30分毎に1段階ずつ速度を上げる。